

# 市政報告 台風第19号への本市の対応等

【政晴会】公明党【日本共産党】

円避難所となった名細中

学校では障害者用トイレがなく、障害者用トイレを必要とする人には名細市民センターに移動してもらうこととなったが、

名細市民センターには備蓄品がなかった。今後は全避難所に障害者用トイレを設置すべきと考え、市の考えを伺いたい。

【市】では、現在23台の障害者用の組み立てトイレを保有しているが、そのうち指定避難所の備蓄品保管室に保管しているものは13台で、全ての指定避難所で備蓄している状況ではない。今後、今回の台風対応を踏まえ、避難の在り方を検討していく上で、各施設の位置付けや備蓄する物資についても検討していく。また、緊急時には国へ障害者用トイレをプッシュ型支援として要請するなど、柔軟に対応していきたい。

.....

【円寺尾地内では江川流域都市下水道整備やポンプ車の事前配置等万全を期したはずだが、なぜこれほどの被害に至ったのか。

【樋門を全開しておくことが可能な状況が継続したため、閉操作していない。新河岸川の水位が高い状況が続いたことや、流域の降雨量が大きかったため、内水が滞留する状況となったと考える。

【円寺尾地内の内水対策として雨水調節池の建設など抜本的な対策が必要と考えるが、現在の状況は、

.....



舟艇による救助の様子

【平成30年8月の川越市台風第21号内水浸水検証委員会からの答申を踏まえ、現在、効果的および実現可能な施設整備などの事業計画に関する検討業務を進めている。引き続き、本市上下水道局やふじみ野市および県などの関係機関との調整を行っていく。

.....

【民間事業所の生業の再建に向けた支援について伺う。

【生産設備等に大きな被害を受け、事業活動に支障が生じている事業所が早期に再建できるように、効果的な支援措置を講じ

.....

.....

必要があると考える。【障害者福祉施設の再建に向けた支援の考え方について伺う。

【社会福祉施設等災害復旧費補助金を活用し、事業者負担の軽減を図る。法人の意向を確かめながら、国等の関係機関と協議し、法人が一日も早く再建できるよう支援していく。

【今回の反省を踏まえた改善点等、今後の考えは、

【災害対応における課題等を抽出し今後に生かしていくため、災害対策本部各班に調査を実施した。その調査結果を検証し、改善につなげていきたい。

.....

.....

## 議 会 情 報

### 議員倫理条例策定会議 災害対策支援会議

議員倫理条例策定会議 および災害対策支援会議の委員が、9月30日、吉野郁恵議員から岸啓祐議員に変更されました。

### 議席の変更

また、12月10日、岸啓祐議員から中野敏浩議員に変更されました。  
12月2日、議席を次のとおり変更しました。  
村山 博紀議員 第4番  
川目 武彦議員 第11番

### 沖縄県民の気持ちに寄り添うことを求める意見書

下記の意見書を、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、外務大臣、国土交通大臣、防衛大臣、内閣官房長官、内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策）宛てに送付しました。

沖縄県は、日本国内にある米軍専用施設面積の約70%が集中しており、戦時下から戦後、現在においても、大きな負担を強いられてきた経緯がある。

今まで実施されてきた県民投票の結果についての議論もし尽くされていない状況が続いているとともに、米軍による度重なる事故や事件により沖縄県民は不安と隣り合わせの生活を余儀なくされている。

また、令和元年10月31日未明に発生した首里城の火災により、多くの沖縄県民の心には大きな穴が空くとともに、深い悲しみの中にある。

国はこれまで沖縄県に対してさまざまな理解を求めてきた一方、沖縄県民には、さまざまな意見があ

りながらも結果として国の求めに応え続けてきた。沖縄県民が深い悲しみの中にいる今こそ、その負担の軽減につなげ、これまでの敬意と感謝を示すためにも、沖縄県民の気持ちに寄り添うべきときである。

本市議会は、右、沖縄県の状況を鑑み、同じく地方自治体の一つとして、国においても、沖縄県民の気持ちに対し真摯に寄り添うことを求める。

右、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年12月24日

川 越 市 議 会